



CQM (超短期経済予測モデル)

稲田義久 (APIR 数量経済分析センター長)

# 日本経済 (月次) 予測 (2025年9月)

内容に関するお問い合わせは下記まで  
e-mail: contact@apir.or.jp

## ポイント

### ◆ 9月発表データのレビュー

▶ 今回の予測では、10月初旬までに発表されたデータを更新した。家計消費関連、公共工事、及び国際収支状況を除けば、7-9月期 GDP 推計に必要な基礎月次データの2/3が更新された。

▶ 日銀短観9月調査によると、大企業業況判断DIは、製造業で2四半期連続の改善。一方、非製造業では前回から横ばいだが、高水準を維持している。今回は日米間税合意をうけての調査結果で、前回より不確実性は低下した。

▶ 8月の生産指数は前月比-1.2%低下し2カ月連続のマイナス。結果、7-8月平均は4-6月平均比-0.4%低下した。経産省は基調判断を「一進一退」と前月から据置いた。

▶ 7-8月平均を4-6月平均と比較すれば、消費財出荷指数は-2.0%低下。建築工事費予定額は+15.8%増加だが、資本財出荷指数は-5.7%と低迷している。7-9月期の実質民間需要は前期から減少の可能性が高い。

▶ 7-8月平均の輸出入動向(日銀ベース)を4-6月平均と比較すれば、実質輸出額は-2.0%、実質輸入額は-2.1%とそれぞれ減少した。7-8月平均の実質財貨純輸出は実質GDP成長率に小幅のプラス寄与となった。

### ◆ 7-9月期実質GDP成長率予測の動態

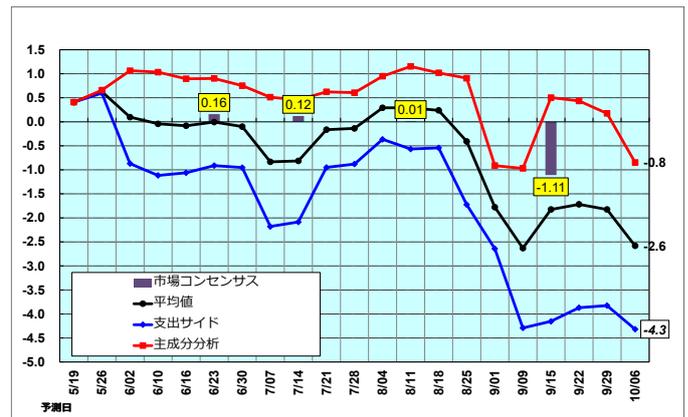
▶ 最新のデータを更新の結果、CQM(支出サイド)は、7-9月期の実質GDP成長率を前期比年率-4.3%とマイナス成長を予測した。前回の予測から下方修正。また、生産サイド(主成分分析モデル)は、同-0.8%と予測。結果、両モデルの平均予測は同-2.6%と6四半期ぶりのマイナス成長の可能性が高い(図表1参照)。市場コンセンサスは同-1.11%とともにマイナス成長を予測している。

### ◆ 7-9月期インフレ予測の動態

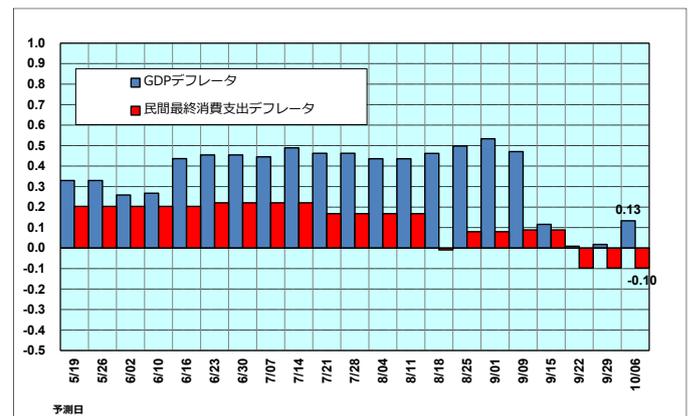
▶ 8月の全国消費者物価コア指数は前年同月比+2.7%と48カ月連続の上昇で、インフレ率は3カ月連続で前月から減速し、2024年11月以来の2%台となった。

▶ 今回のCQMは、7-9月期民間最終消費支出デフレータを前期比-0.1%と予測。国内需要デフレータを同+0.2%と予測。交易条件は悪化するため、ヘッドライン(GDPデフレータ)インフレ率を同+0.1%と予測する(図表2参照)。

図表1 CQM 予測の動態：実質 GDP 成長率  
2025年7-9月期(%, 前期比年率)



図表2 CQM 予測の動態：インフレーション  
2025年7-9月期(%, 前期比)

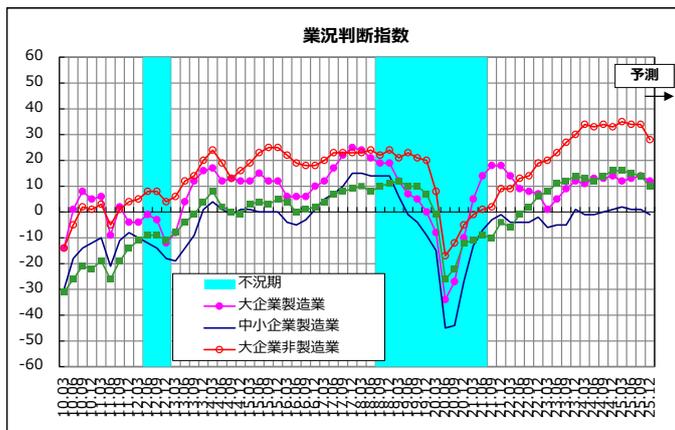


本予測はペンシルバニア大学クライン名誉教授によって開発された超短期モデル(Current Quarter Model)のアイデアを日本経済に適用したものである。本予測システムでは、毎週発表されたデータの景気への影響を調べることができる。予測は支出サイド、生産サイド(主成分分析)の2つのモデルを用いて行われ、前者の予測値を主要系列とし、後者の予測値と両モデルの予測平均値を参考系列としている。

＜10月初旬までのデータを更新し、7-9月期の実質 GDP 成長率予測を前期比年率-4.3%と下方修正＞

1. 日銀短観 9月調査：大企業製造業の景況感

10月1日発表の日本銀行全国企業短期経済観測調査(日銀短観 9月調査：回答期間 8月27日～9月30日)によると、最も注目される大企業業況判断 DI は、製造業でプラス 14 となり前回(6月)調査から+1ポイントと2四半期連続の改善。一方、大企業非製造業業況判断 DI は前回調査から横ばいのプラス 34 だが、1991 年以來の高水準を維持している。今回の短観は日米間税合意(8月7日)をうけての最初の調査結果となり、前回調査より不確実性は低下した。



先行き(12月)について、大企業製造業の業況判断 DI は-2ポイントのプラス 12、大企業非製造業の業況判断 DI も-6ポイントのプラス 28 とそれぞれ悪化が予測されている。また中小企業の景況感、製造業はマイナス 1 と-2ポイントの、非製造業でプラス 10 と-4ポイントの悪化がそれぞれ見込まれている。

日銀短観 9月調査の業況判断指数

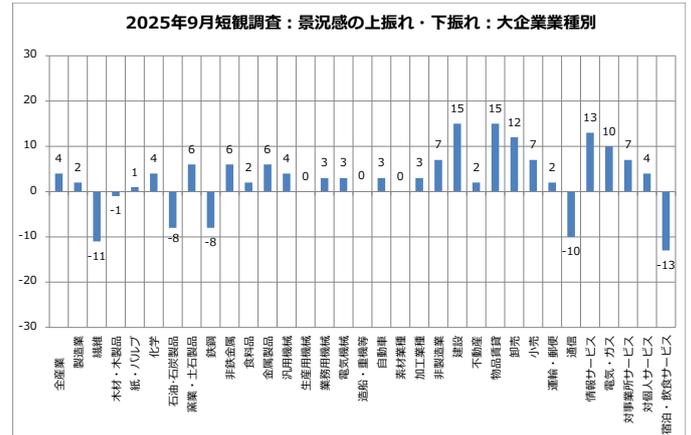
	'25/6	'25/9	'25/12*
製造業(大企業)	13	14(12)	12
非製造業(大企業)	34	34(27)	28
製造業(中堅企業)	10	12(6)	8
非製造業(中堅企業)	25	24(17)	18
製造業(中小企業)	1	1(-2)	-1
非製造業(中小企業)	15	14(9)	10
製造業(全規模)	7	7(4)	5
非製造業(全規模)	21	21(15)	15

注：\*印は9月時点における予測値。括弧内数値は6月時点における9月の予測値。

今回(9月)調査における業況判断 DI(最近)と前回(6月)調査における先行きの業況判断 DI を比較することで、足下の景況感の振れが分かる。大企業製造業 DI は+2ポイント(プラス 12

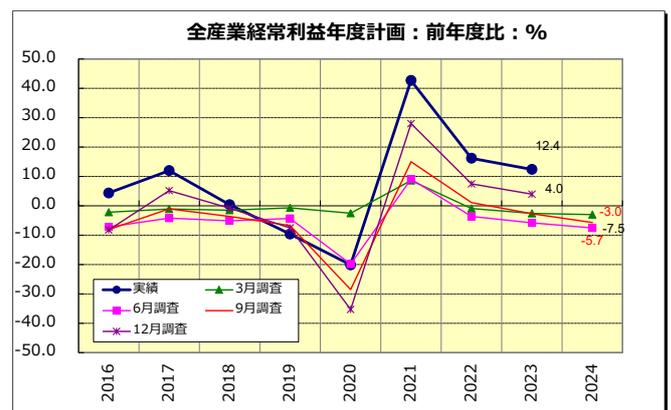
→プラス 14)上振れ、非製造業 DI は+7ポイント(プラス 27→プラス 34)上振れた。

うち、大企業製造業(+2ポイント上振れ)では、16業種のうち10業種(窯業・土石製品、非鉄金属、金属製品、化学、汎用機械、業務用機械、電気機械、自動車、食料品、紙・パルプ)で上振れ、4業種(繊維、石油・石炭製品、鉄鋼、木材・木製品)で下振れとなった。また2業種(生産用機械、造船・重機等)で横ばいとなった。

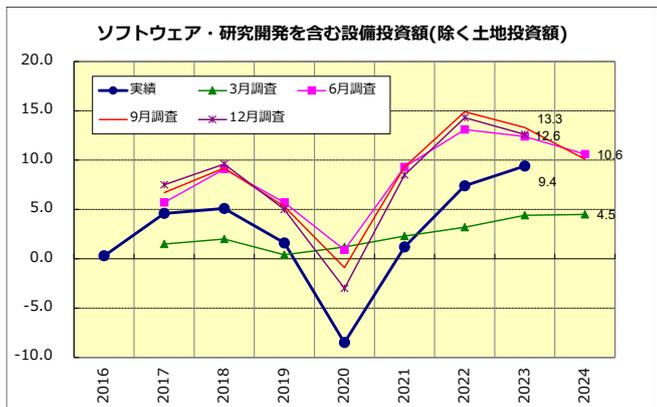


大企業非製造業(+7ポイント上振れ)では、12業種のうち10業種(建設、物品賃貸、情報サービス、卸売、電気・ガス、小売、対事業者サービス、対個人サービス、不動産、運輸・郵便)で上振れた。一方、2業種(宿泊・飲食サービス、通信)で下振れた。

判断 DI 以外では、全規模・全産業の売上高(実績)は9月調査で、24年度の売上高(計画)は同+2.3%(前回調査：+1.9%)となっている。うち、製造業では+2.7%(同：+2.4%)、非製造業では+2.1%(同：+1.6%)。売り上げ計画はいずれも前回から上方修正された。



2024年度の全規模・全産業の経常利益(計画)は前年度比-5.7%と前回調査(-7.5%)から上方修正された。業種別に見れば、製造業では同-6.2%(前回調査：同-8.1%)、非製造業は同-5.3%(同：-7.2%)となっている。いずれも前回調査から上方修正されている。



2024年度の全規模・全産業の設備投資計画(実績見込み、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資額(除く土地投資額))は、9月調査で前年度比+10.1%と前回調査(+10.6%)から小幅の下方修正にとどまっている。なお、23年度実績は+9.4%である。企業の投資意欲は依然強いといえよう。業種別に見れば、製造業で同+12.9%(前回:+13.0%)、非製造業で+7.1%(同:+8.1%)と見込まれている。

## 2. 9月発表データのレビュー

今回の予測では、10月初旬までに発表されたデータを更新した。家計消費関連、公共工事、及び国際収支状況を除けば、7-9月期 GDP 推計に必要な基礎月次データの約2/3が更新された。

### 2-1. 生産・労働関連指標

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、8月の生産指数(季節調整値:2020=100)は前月比-1.2%低下し2カ月連続のマイナス。結果、7-8月平均は4-6月平均比-0.4%低下した(4-6月期:前期比+0.4%)。経産省は8月の生産の基調判断を「一進一退」と前月から据置いた。

総務省によれば、8月の完全失業率(季節調整値)は前月差+0.3%ポイント上昇し2.6%となった。4カ月ぶりの悪化。結果、7-8月平均は4-6月平均から-0.0%ポイント低下した(4-6月期:前期差+0.0%ポイント)。8月の就業者数(季節調整値)は前月差-21万人の6,810万人と3カ月連続で減少した。また雇用者数(季節調整値)は同-29万人の6,169万人と5カ月ぶりの減少となった。7-8月平均を4-6月平均と比較すると、就業者が-4万人減少(4-6月期:前期差+7万人)、雇用者数は+7万人増加(4-6月期:前期差+3万人)となった。今期の労働市場の改善は前期に比して緩慢である。8月の就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合、原系列)は62.3%と前年同月差+0.3%ポイント上昇した(42カ月連続)。

厚生労働省の毎月勤労統計調査(確報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、7月の現金給与総額は前年同月比+3.4%と43カ月連続のプラス。現金給与総額を消費者物価総合指数で除した実質現金給与総額は同+0.3%と7カ月ぶりのプラスとなった。

### 2-2. 内需関連指標

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、8月の消費財出荷指数は前月比-1.1%と3カ月連続のマイナス。7-8月平均を4-6月平均と比較すれば、消費財出荷指数は-2.0%低下した(4-6月期:同-0.1%)。経済産業省の商業動態統計(速報)によれば、8月の小売業販売額は前年同月比-1.1%と42カ月ぶりの減少となった。季節調整値は前月比-1.1%と2カ月連続の減少。経産省は小売業の基調判断を前月の「一進一退」から据置いた。結果、7-8月平均は4-6月平均比-1.7%減少した(4-6月期:前期比-0.1%)。

国土交通省の建築着工統計によれば、GDPベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7\*居住産業併用)は、8月に前年同月比-4.1%と5カ月連続の減少。季節調整値(筆者推計)は前月比-8.1%と3カ月ぶりの減少となった。結果、7-8月平均は4-6月平均+15.8%増加した(4-6月期:前期比-33.1%)。

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、8月の資本財出荷指数は前月比+1.6%と2カ月ぶりのプラス。7-8月平均を4-6月平均と比較すれば、資本財指数は-5.7%低下した(4-6月期:前期比+4.4%)。

国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、7月の公共工事は前年同月比+3.1%と14カ月連続の増加となった。季節調整値(筆者推計)は前月比-0.3%と2カ月ぶりの減少。結果、7月は4-6月平均比+1.4%増加した(4-6月期:前期比+5.0%)。

### 2-3. 物価関連指標

総務省によれば、8月の全国消費者物価総合指数(2020年平均=100)は前年同月比+2.7%と48カ月連続の上昇。コア指数(除く生鮮食品)は同+2.7%と48カ月連続の上昇で、インフレ率は3カ月連続で前月から減速し、2024年11月以来の2%台となった。コアコア指数(除く生鮮食品及びエネルギー)は同+3.3%と41カ月連続の上昇となった。

8月総合指数の品目別動向をみると、エネルギーは前年同月比-3.3%と2カ月連続の低下。寄与度は-0.27%。うち、電気

代は同-7.0%と2カ月連続で低下した。寄与度は-0.27%。都市ガス代は同-5.0%と2カ月連続で低下した。寄与度は-0.05%。ガソリンは同+0.6%と3カ月ぶりの上昇。寄与度は+0.01%。

非エネルギーは前年同月比+3.3%と41カ月連続の上昇。寄与度は+2.97%となった。うち、生鮮食品を除く食料は同+8.0%となり、50カ月連続の上昇。また、インフレ率は13カ月ぶりに前月から減速した。寄与度は+1.90%。うち、米類が同+69.7%と33カ月の上昇だが、3カ月連続で減速した。寄与度は+0.48%。

財・サービス分類で見れば、財は前年同月比+3.7%と52カ月連続の上昇となった。寄与度は+2.01%。サービスは同+1.5%と37カ月連続の上昇となった。寄与度は+0.72%。サービス支出関連では、宿泊料は同+5.3%と29カ月連続の上昇。寄与度は+0.07%。通信料は同+13.2%と9カ月連続の上昇。寄与度は+0.17%。

#### 2-4. 貿易関連指標

財務省発表の貿易統計(速報)によると、8月の貿易収支は2カ月連続の赤字となった。赤字幅は前年同月比-65.9%縮小した。季節調整値は6カ月連続の赤字、赤字幅は前月比-48.7%縮小した。結果、7-8月平均の貿易赤字は4-6月平均比-23.5%縮小した(4-6月期：前期比+2.7%)。

輸出額(季節調整値)は前月比-0.1%、3カ月連続の減少。輸入額(季節調整値)は同-1.6%、2カ月ぶりの減少となった。7-8月平均を4-6月平均と比較すると、輸出は-0.7%(4-6月期：前期比-3.8%)、輸入は-1.4%(4-6月期：前期比-3.7%)、それぞれ減少した。

実質ベース(日本銀行、季節調整値)で見れば、8月の実質輸出額(2020年平均=100)は前月比+0.3%と2カ月ぶりの増加。実質輸入額(2020年平均=100)は同-0.5%と2カ月連続の減少となった。7-8月平均を4-6月平均と比較すれば、実質輸出額は-2.0%(4-6月期：前期比-0.1%)、実質輸入額は-2.1%(4-6月期：同+1.6%)とそれぞれ減少した。7-8月平均の実質財貨純輸出は実質GDP成長率に小幅のプラス寄与となった。

#### 3. 7-9月期実質GDP成長率予測の動態

最新のデータを更新の結果、CQM(支出サイド)は、7-9月期の実質GDP成長率を前期比-1.1%、同年率-4.3%とマイナス成長を予測した。前回の予測(-3.8%)から下方修正した。

国内需要は実質GDP成長率に対して前期比-0.6%ポイント

(前回：-0.5%ポイント)、純輸出は同-0.5%ポイント(前回：-0.5%ポイント)の寄与度となった。国内需要の寄与度を下方修正した。

一方、総需要(国内需要+輸出)ベースでは、実質総需要成長率を前期比年率-3.7%と予測した。前回の予測(同-3.3%)から下方修正。また、最終需要1(GDP-在庫変動)は同-3.5%(前回：-3.0%)、最終需要2(GDP-在庫変動-純輸出)は同-1.7%(前回：-1.2%)と予測した。

7-9月期の国内需要を見れば、実質民間最終消費支出は前期比+0.1%小幅増加する。実質民間住宅は同-7.7%減少、実質民間企業設備は同-0.9%減少する。実質民間在庫変動は+1兆7,287億円増加する。実質政府最終消費支出は同-0.1%減少、実質公的固定資本形成は同-1.7%減少する。実質公的在庫変動は-1,008億円減少する。

財貨・サービスの実質輸出は前期比-2.3%減少、実質同輸入は同-0.2%減少する。結果、実質純輸出は+5,584億円となる。

なお、今回の生産サイド(主成分分析モデル)は、7-9月期の実質GDP成長率を前期比年率-0.8%と予測。結果、両モデルの平均予測は同-2.6%と6四半期ぶりのマイナス成長の可能性が高い。また8月の市場コンセンサス予測は同-1.11%とマイナス成長を見込んでいる(図表1参照)。

#### 4. 7-9月期インフレ予測の動態

インフレ動態をみると、7-9月期の民間最終消費支出デフレーターを前期比-0.1%と予測。国内需要デフレーターを同+0.2%と予測。

財貨・サービスの輸出デフレーターを前期比+1.8%、一方、同輸入デフレーターを同+2.0%と予測する。同期の交易条件は悪化するため、ヘッドライン(GDPデフレーター)インフレ率を同+0.1%と予測する(図表2参照)。

また7-9月期の雇用者報酬を前期比+0.9%と予測。このため単位労働費用は同+2.0%となる(後掲予測詳細表2及び3参照)。

## 9月発表の主要経済指標

10/03:

**労働力調査:** (8月)

就業者数: 6,810万人 (-21万人 前月差)

失業者数: 179万人 (+15万人 前月差)

失業率: 2.6% (+0.3%ポイント 前月差)

**一般職業紹介状況:** (8月)

有効求人倍率: 1.20 (-0.02ポイント 前月差)

10/02:

**食料安定供給:** (9月 +28億円 -193億円 前年差)

**消費者態度指数:** 35.3 (9月 前月差 +0.4)

10/01:

**乗用車新車販売台数:** (9月 357,461台 -2.4% 前年比)

9/30:

**鉱工業指数:** (2020年=100: 8月 速報)

生産: 100.9 (-1.2% 前月比)

出荷: 99.8 (+0.5% 前月比) 在庫: 99.1 (-1.0% 前月比)

**商業動態統計:** (8月 速報)

小売業: 12兆6,830億円 (-1.1% 前月比 -1.1% 前年比)

**新設住宅着工:** (8月):

住宅着工戸数: 6万275戸 (-0.1% 前月比 -9.8% 前年比)

建築工事費予定額: 1兆2,485億円 (-8.1% 前月比 -4.1% 前年比)

**建設工事費デフレーター:** (2015年=100: 7月 前年比)

住宅: (136.2 +5.7%) 公共事業: (137.5 +6.3%)

9/29:

**最終需要・中間需要財物価指数:** (2020年=100: 8月 前年比)

資本財: (114.0 +2.8%) 消費財: (122.5 +4.6%)

**景気動向指数:** (2020年=100: 7月 改訂 前月差)

先行: (106.1 +1.1) 一致: (114.1 -1.8) 遅行: (113.6 +0.4)

9/26:

**毎月勤労統計調査:** (7月 確報、前年比)

現金給与総額: (416,744円 +3.4%)

総実労働時間: (141.8時間 +0.3%)

**東京都区部消費者物価指数:** (2020年=100: 9月)

コア: 110.0 (+0.1% 前月比 +2.5% 前年比)

9/25:

**企業向けサービス価格指数:** (2020年=100: 8月 前年比)

総合指数: (111.2 +2.7%)

9/24:

**情報サービス業売上高:** 2兆7,346億円 (7月 前年比 +9.9%)

9/19:

**全国消費者物価指数:** (2020年=100: 8月)

コア: 111.6 (0.0% 前月比 +2.7% 前年比)

9/18:

**民間コア機械受注:** 8,980億円 (7月 前月比 -4.6%)

**建設総合統計:** (7月)

民間建築: 非居住: (9,332億円 +0.8% 前年比)

公共工事: (1兆7,986億円 +3.1% 前年比)

9/17:

**貿易統計:** (通関ベース: 8月)

貿易収支: -2,425億円 (-48.7% 前月比 -65.9% 前年比)

輸出: 8兆4,252億円 (-0.1% 前月比 -0.1% 前年比)

輸入: 8兆6,677億円 (-1.6% 前月比 -5.2% 前年比)

9/16:

**第3次産業活動指数:** 105.0 (2019-20年=100: 7月 前月比 +0.5%)

9/12:

**公共工事前払金保証統計:** (8月)

請負金額: (1兆966億円 +2.7% 前年比)

請負件数: (1万9,201件 -7.0% 前年比)

**鉱工業指数:** (2020年=100: 7月 確報)

生産: (102.1 -1.2% 前月比)

出荷: (99.3 -2.1% 前月比) 在庫: (100.1 +0.9% 前月比)

生産能力: (96.0 -1.7% 前年比) 稼働率: (102.0 -1.1% 前月比)

9/11:

**国内企業物価指数:** (2020年=100: 8月)

国内企業物価: 126.5 (-0.2% 前月比 +2.7% 前年比)

輸出物価: 137.2 (+0.2% 前月比 -0.3% 前年比)

輸入物価: 155.9 (+0.5% 前月比 -3.9% 前年比)

9/08:

**景気ウォッチャー調査:** (8月、前月差)

現状判断 DI: (46.7 +1.5) 先行き判断 DI: (47.5 +0.2)

**国際収支:** (7月)

經常収支: 2兆6,843億円(-21.5% 前月比 -19.1% 前年比)

輸出: 9兆63億円(-3.2% 前月比 -4.9% 前年比)

輸入: 9兆1,956億円(+1.3% 前月比 -7.4% 前年比)

9/05:

**家計調査報告:** (7月 2人以上世帯:消費支出)

名目: (305,694円 +1.8% 前月比 +5.1% 前年比)

実質: (+1.7% 前月比 +1.4% 前年比)

**総消費動向指数:** 105.2 (2020年=100: 7月 前月比 0.0%)

**消費活動指数:** 97.7 (2015年=100: 7月 前月比 -0.4%)

**景気動向指数:** (2020年=100: 7月 速報 前月差)

先行: (105.9 +0.8) 一致: (113.3 -2.6) 遅行: (114.2 +0.8)

**毎月勤労統計調査:** (7月 速報、前年比)

現金給与総額: (419,668円 +4.1%)

総実労働時間: (141.6時間 +0.1%)

### CQM(超短期)予測の動態

予測日	実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター					
	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE				
	支出サイド (主成分分析 平均 モデル)					支出サイド (主成分分析 平均 モデル)					支出サイド (主成分分析 平均 モデル)								
	2025Q2					2025Q3					2025Q4								
前期比年率(%)					前期比(%)					前期比年率(%)					前期比(%)				
5/16																			
5/19	0.4	1.9	1.1	0.7	0.2	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2									
5/29	-0.5	1.6	0.6	0.8	0.3	0.6	0.7	0.6	0.3	0.2									
6/02	-1.9	-1.4	-1.6	0.6	0.3	-0.9	1.1	0.1	0.3	0.2									
6/09																			
6/10	-1.8	-1.8	-1.8	0.7	0.3	-1.1	1.0	-0.0	0.3	0.2									
6/16	-1.4	-2.1	-1.7	0.8	0.3	-1.1	0.9	-0.1	0.4	0.2									
6/23	-0.9	-2.4	-1.7	0.8	0.3	-0.9	0.9	-0.0	0.5	0.2									
6/30	-0.7	-2.7	-1.7	0.8	0.3	-1.0	0.8	-0.1	0.5	0.2									
7/07	-0.5	-2.3	-1.4	0.9	0.3	-2.2	0.5	-0.8	0.4	0.2									
7/14	0.1	-2.4	-1.2	0.9	0.3	-2.1	0.5	-0.8	0.5	0.2									
7/21	-0.2	-2.8	-1.5	0.9	0.3	-1.0	0.6	-0.2	0.5	0.2									
7/28	0.1	-2.7	-1.3	0.9	0.3	-0.9	0.6	-0.1	0.5	0.2									
8/04	-0.1	-2.8	-1.4	0.9	0.3	-0.4	0.9	0.3	0.4	0.2									
8/11	0.2	-2.4	-1.1	0.9	0.3	-0.6	1.2	0.3	0.4	0.2									
8/15	<u>1.0</u>			<u>1.0</u>	<u>0.0</u>														
8/18						-0.5	1.0	0.2	0.5	-0.0	1.6	-0.3	0.6	0.2	0.5				
8/25						-1.7	0.9	-0.4	0.5	0.1	1.5	-0.4	0.6	0.2	0.5				
9/01						-2.6	-0.9	-1.8	0.5	0.1	1.7	-0.5	0.6	0.2	0.5				
9/08	2.2*			1.1*	0.0*														
9/09						-4.3	-1.0	-2.6	0.5	0.1	1.5	-0.6	0.5	0.2	0.5				
9/15						-4.2	0.5	-1.8	0.1	0.1	1.9	-0.3	0.8	0.0	0.5				
9/22						-3.9	0.4	-1.7	0.0	-0.1	1.8	-0.2	0.8	-0.1	0.4				
9/29						-3.8	0.2	-1.8	0.0	-0.1	1.7	-0.1	0.8	-0.1	0.4				
10/06						-4.3	-0.8	-2.6	0.1	-0.1	1.5	-0.3	0.6	-0.0	0.4				

注：下線の数値は 1 次速報。\*印の数値は 2 次速報。データの改定時に季節調整は遡ってかけられるので、過去の値(季節調整値)はそのたびに変化することに注意。

予測詳細表 1 実質国内総生産：10 億円：2015 年連鎖価格表示

	四半期			予測		暦年		年度	
	2024Q4	2025Q1	2025Q2	2025Q3	2025Q4	2024	2025	2024	2025
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	560,846.8	561,265.3	564,278.8	558,087.2	560,113.3	556,417.7	560,936.2	558,729.4	561,269.8
民間最終消費支出	299,567.3	299,667.4	300,860.9	301,156.3	301,529.9	297,824.5	300,803.6	298,981.8	301,357.2
民間住宅	18,487.4	18,720.6	18,812.8	17,372.6	17,867.4	18,364.5	18,193.3	18,518.8	18,005.4
民間企業設備	92,435.7	93,108.9	93,710.2	92,904.1	93,488.3	91,675.5	93,302.9	92,402.2	93,413.4
民間在庫変動	-291.9	3,137.5	2,942.0	1,728.7	1,356.3	480.4	2,291.1	1,140.4	2,108.5
政府最終消費支出	119,884.2	119,285.8	119,300.8	119,239.8	119,708.7	119,354.6	119,383.8	119,576.7	119,607.2
公的固定資本形成	26,082.6	26,140.0	25,995.7	25,557.2	25,768.6	26,024.9	25,865.4	26,168.3	25,774.3
公的在庫変動	-88.5	45.9	-119.4	-100.8	-90.6	-10.5	-66.2	4.8	-99.8
財貨・サービスの純輸出	5,099.6	1,560.0	3,104.8	558.4	813.9	3,128.5	1,509.3	2,459.4	1,432.6
財貨・サービスの輸出	115,885.9	115,538.4	117,794.7	115,047.6	115,573.8	113,270.5	115,988.6	114,345.9	116,185.7
財貨・サービスの輸入	110,786.3	113,978.4	114,689.9	114,489.2	114,759.9	110,142.0	114,479.4	111,886.5	114,753.1
国民総所得	589,314.5	590,818.9	594,061.4	587,913.5	588,203.4	584,328.7	590,249.3	588,190.4	590,206.6
参考									
国内総所得	554,337.8	553,583.8	559,887.1	553,569.4	553,831.9	552,419.4	555,218.1	551,810.4	555,912.2
国内需要	555,282.3	559,866.2	561,179.2	557,534.0	559,304.7	553,057.3	559,471.0	556,265.5	559,842.4
最終需要1(GDP-在庫増)	561,227.2	558,081.9	561,456.2	556,459.3	558,847.6	555,947.8	558,711.3	555,947.8	558,711.3
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	556,127.6	556,521.9	558,351.4	555,900.9	558,033.7	552,819.3	557,202.0	552,819.3	557,202.0
総需要	671,633.1	675,243.7	678,968.7	672,576.4	674,873.2	666,559.7	675,415.6	670,615.9	676,022.9
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	0.5	0.1	0.5	-1.1	0.4				
前期比年率	2.1	0.3	2.2	-4.3	1.5				
前年同期比	1.3	1.6	1.7	0.0	-0.1	0.1	0.8	0.7	0.5
民間最終消費支出	0.1	0.0	0.4	0.1	0.1				
前年同期比	1.0	1.6	1.2	0.6	0.7	-0.1	1.0	0.7	0.8
民間住宅	-0.1	1.3	0.5	-7.7	2.8				
前年同期比	-0.8	3.6	2.4	-6.1	-3.4	-2.0	-0.9	-0.4	-2.8
民間企業設備	0.6	0.7	0.6	-0.9	0.6				
前年同期比	0.9	2.8	1.9	1.1	1.1	0.9	1.8	2.1	1.1
政府最終消費支出	0.2	-0.5	0.0	-0.1	0.4				
前年同期比	1.6	0.8	-0.2	-0.3	-0.1	0.9	0.0	1.3	0.0
公的固定資本形成	-0.8	0.2	-0.6	-1.7	0.8				
前年同期比	0.6	2.1	-1.0	-2.8	-1.2	-1.4	-0.6	0.8	-1.5
財貨・サービスの輸出	1.9	-0.3	2.0	-2.3	0.5				
前年同期比	0.7	4.0	4.9	1.2	-0.3	1.1	2.4	1.7	1.6
財貨・サービスの輸入	-1.5	2.9	0.6	-0.2	0.2				
前年同期比	-0.4	6.5	4.0	1.8	3.6	1.0	3.9	3.4	2.6
国民総所得	0.2	0.3	0.5	-1.0	0.0				
前期比年率	0.9	1.0	2.2	-4.1	0.2				
前年同期比	1.8	2.7	1.7	0.0	-0.2	1.1	1.0	1.6	0.3
国内総所得	0.9	-0.1	1.1	-1.1	0.0				
前期比年率	3.5	-0.5	4.6	-4.4	0.2				
前年同期比	2.9	3.8	2.5	0.7	-0.1	-1.2	0.5	-1.1	0.7
最終需要1(GDP-在庫増)	0.9	-0.6	0.6	-0.9	0.4				
前期比年率	3.6	-2.2	2.4	-3.5	1.7				
前年同期比	3.7	3.8	1.2	0.0	-0.4	0.2	0.5	0.6	0.3
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.2	0.1	0.3	-0.4	0.4				
前期比年率	0.8	0.3	1.3	-1.7	1.5				
前年同期比	2.8	3.8	1.0	0.2	0.3	0.1	0.8	1.0	0.5
総需要	0.2	0.5	0.6	-0.9	0.3				
前期比年率	0.7	2.2	2.2	-3.7	1.4				
前年同期比	4.4	5.5	2.1	0.3	0.5	0.2	1.3	1.2	0.8
GDP成長率寄与度									
国内需要	-0.3	0.8	0.2	-0.6	0.3	0.1	1.2	1.1	0.6
民間需要	-0.2	0.9	0.3	-0.6	0.2	0.0	1.2	0.8	0.7
公的需要	0.0	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	-0.1
財貨・サービスの純輸出	0.8	-0.7	0.3	-0.5	0.0	0.0	-0.3	-0.4	-0.2

注：シャドーは予測値。

予測詳細表 2 名目国内総生産：10 億円

	四半期			予測		暦年		年度	
	2024Q4	2025Q1	2025Q2	2025Q3	2025Q4	2024	2025	2024	2025
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	619,626.1	625,136.7	635,136.2	629,011.9	631,033.6	608,398.9	630,079.6	615,907.6	632,769.1
民間最終消費支出	333,234.5	338,786.3	340,194.1	340,180.9	341,956.5	329,691.2	340,279.4	333,157.2	341,582.9
民間住宅	22,723.9	23,228.8	23,651.3	22,130.3	22,951.6	22,413.7	22,990.5	22,766.3	22,932.1
民間企業設備	106,756.0	108,360.2	109,724.7	109,361.7	110,677.2	104,733.0	109,530.9	106,481.5	110,271.5
民間在庫変動	-309.4	3,412.5	3,589.3	1,704.3	1,220.3	588.8	2,481.6	1,357.5	2,205.5
政府最終消費支出	127,400.6	127,132.3	127,750.7	128,329.6	128,846.7	125,652.3	128,014.8	126,546.7	128,573.3
公的固定資本形成	31,628.5	31,904.7	32,015.5	32,361.3	32,398.5	31,178.8	32,170.0	31,648.2	32,261.4
公的在庫変動	-122.9	-4.4	-180.4	-125.3	-117.0	-15.1	-106.8	-16.1	-134.5
財貨・サービスの純輸出	-1,685.0	-7,683.5	-1,609.0	-4,930.9	-6,900.0	-5,844.2	-5,280.9	-6,033.8	-4,923.1
財貨・サービスの輸出	143,045.4	142,408.1	141,214.5	140,463.1	141,890.1	139,220.6	141,493.9	141,411.6	141,382.2
財貨・サービスの輸入	144,730.4	150,091.6	142,823.5	145,394.0	148,790.1	145,064.8	146,774.8	147,445.5	146,305.3
国民総所得	658,639.3	667,007.0	673,818.8	668,090.3	670,311.4	647,867.1	669,806.9	656,764.9	671,855.4
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	620,058.4	621,728.6	631,727.3	627,432.9	629,930.3	607,825.2	627,704.8	614,566.2	630,698.1
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	621,743.4	629,412.1	633,336.3	632,363.8	636,830.3	613,669.4	632,985.7	620,600.0	635,621.2
総需要	764,356.5	775,228.3	777,959.7	774,405.9	779,823.7	753,463.7	776,854.4	763,353.1	779,074.4
雇用者報酬	319,020.5	320,913.4	324,392.6	327,299.6	327,835.9	313,530.9	325,110.4	316,386.1	327,126.7
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	1.2	0.9	1.6	-1.0	0.3				
前期比年率	5.0	3.6	6.6	-3.8	1.3				
前年同期比	4.2	5.1	4.7	2.8	1.8	3.0	3.6	3.7	2.7
民間最終消費支出	0.4	1.7	0.4	0.0	0.5				
前年同期比	3.0	4.4	3.5	2.5	2.6	2.2	3.2	3.1	2.5
民間住宅	0.3	2.2	1.8	-6.4	3.7				
前年同期比	2.1	6.7	5.2	-2.3	1.0	0.4	2.6	2.6	0.7
民間企業設備	1.4	1.5	1.3	-0.3	1.2				
前年同期比	3.9	6.1	4.4	3.8	3.7	4.3	4.6	5.4	3.6
政府最終消費支出	0.9	-0.2	0.5	0.5	0.4				
前年同期比	3.9	3.4	1.8	1.6	1.1	2.2	1.9	3.3	1.6
公的固定資本形成	0.1	0.9	0.3	1.1	0.1				
前年同期比	3.9	5.7	1.7	2.4	2.4	2.0	3.2	4.2	1.9
財貨・サービスの輸出	2.3	-0.4	-0.8	-0.5	1.0				
前年同期比	3.7	6.4	0.8	0.4	-0.8	7.3	1.6	6.6	0.0
財貨・サービスの輸入	-2.0	3.7	-4.8	1.8	2.3				
前年同期比	0.4	6.6	-2.9	-1.5	2.8	4.5	1.2	6.3	-0.8
国民総所得	0.8	1.3	1.0	-0.9	0.3				
前期比年率	3.1	5.2	4.1	-3.4	1.3				
前年同期比	4.2	5.7	4.1	2.2	1.8	3.5	3.4	4.2	2.3
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	1.6	0.3	1.6	-0.7	0.4				
前期比年率	6.7	1.1	6.6	-2.7	1.6				
前年同期比	0.0	13.7	4.2	2.8	1.6	3.1	3.3	3.6	2.6
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.6	1.2	0.6	-0.2	0.7				
前期比年率	2.5	5.0	2.5	-0.6	2.9				
前年同期比	12.5	14.3	3.3	2.3	2.4	2.5	3.1	3.6	2.4
総需要	0.6	1.4	0.4	-0.5	0.7				
前期比年率	2.4	5.8	1.4	-1.8	2.8				
前年同期比	17.4	18.7	3.2	1.9	2.0	3.3	3.1	4.2	2.1
雇用者報酬	1.7	0.6	1.1	0.9	0.2				
前年同期比	5.5	4.7	3.8	4.3	2.8	4.1	3.7	4.6	3.4

予測詳細表3 デフレーター：2015=100

	四半期		予測			暦年		年度	
	2024Q4	2025Q1	2025Q2	2025Q3	2025Q4	2024	2025	2024	2025
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	110.5	111.4	112.6	112.7	112.7	109.3	112.3	110.2	112.7
国内需要	111.9	113.0	113.5	113.7	114.1	111.1	113.6	111.8	113.9
民間最終消費支出	111.2	113.1	113.1	113.0	113.4	110.7	113.1	111.4	113.4
民間住宅	122.9	124.1	125.7	127.4	128.5	122.0	126.4	122.9	127.4
民間企業設備	115.5	116.4	117.1	117.7	118.4	114.3	117.4	115.2	118.1
政府最終消費支出	106.3	106.6	107.1	107.6	107.6	105.2	107.2	105.8	107.5
公的固定資本形成	121.3	122.1	123.2	126.6	125.7	119.8	124.4	120.9	125.2
財貨・サービスの輸出	123.4	123.3	119.9	122.1	122.8	122.9	122.0	123.7	121.7
財貨・サービスの輸入	130.6	131.7	124.5	127.0	129.7	131.7	128.2	131.8	127.5
ユニット・プロフィット	104.0	105.1	106.8	104.9	105.0	102.8	105.5	103.7	105.4
単位労働費用	117.4	118.1	118.7	121.1	120.8	116.3	119.7	116.6	120.0
	伸び率：上段：前期比(%) 下段：前年同期比(%)								
国内総支出	0.7	0.8	1.1	0.1	0.0				
	2.8	3.4	3.0	2.8	2.0	2.9	2.8	3.0	2.3
国内需要	0.5	1.0	0.4	0.2	0.3				
	2.3	2.8	2.2	2.1	1.9	2.3	2.3	2.5	1.9
民間最終消費支出	0.3	1.6	0.0	-0.1	0.4				
	2.0	2.8	2.3	1.8	2.0	2.3	2.2	2.3	1.7
民間住宅	0.5	1.0	1.3	1.3	0.8				
	3.0	3.0	2.7	4.1	4.5	2.5	3.6	3.0	3.6
民間企業設備	0.8	0.8	0.6	0.5	0.6				
	3.0	3.2	2.5	2.7	2.5	3.4	2.7	3.2	2.5
政府最終消費支出	0.6	0.3	0.5	0.5	0.0				
	2.3	2.6	2.0	1.9	1.3	1.2	1.9	2.0	1.6
公的固定資本形成	0.9	0.7	0.9	2.8	-0.7				
	3.2	3.6	2.8	5.3	3.7	3.4	3.8	3.4	3.6
財貨・サービスの輸出	0.4	-0.2	-2.7	1.8	0.6				
	3.0	2.3	-3.9	-0.7	-0.5	6.2	-0.7	4.8	-1.6
財貨・サービスの輸入	-0.5	0.8	-5.4	2.0	2.1				
	0.8	0.0	-6.7	-3.3	-0.8	3.5	-2.7	2.8	-3.3
ユニット・プロフィット	0.0	1.1	1.6	-1.8	0.1				
	0.0	11.5	3.9	1.1	1.0	1.8	2.6	2.0	1.6
単位労働費用	0.0	0.5	0.5	2.0	-0.2				
	0.0	7.3	2.0	4.3	2.9	4.0	2.9	3.9	2.9